

外来診療担当表

令和4年9月1日以降

番	診療科目	診	月	火	水	木	金	
⑬番受付	内科	午前	1	白木	山中	戸田	-	白木
			2	杉山	勝村	長井	小居	勝村
			3	三田	伊藤(貴)	杉山	三田	向井
			4	向井/伊藤(貴)(消・初・隔週)	三浦/大西・三田	小居/白木(消・初・隔週)	長井・杉山/杉山(消・初・隔週)	山中/山田(愛)(消・初・隔週)
			5	香田(循・初)	岩田(友)(循・初)	湯本(循・初)	田中(循・初)	佐橋(循・初)
			6	坪内	田中(孜)	鷹津	鷹津	岩田(友)
			7	山中	香田	高杉(午後)	香田	湯本
			8	宇野(香)	林(可)(内分・予約)	岩田(友)	田中(孜)(循環器)	腎臓内科医師
			9	森野(予約)	内分・初診	森野(予約)	森野(初診)	内分・初診
			10	乾/大野(初診)	-	-	浅井(初診)(要予約)	-
			11	-	安田(再診)	安田(再診)	安田(再診)	安田(再診)
			12	安田(再診)	浅井	-	-	-
			13	岩田(啓)	-	松本(要予約)	松本(要予約)	浅井
			14	塚田(再診)	島田(再診)	桑原(再診)	澁谷(再診)	桑原(再診)
			15	初診担当医(17診)	正村(15診)	初診担当医(17診)	初診担当医(15診)	島田(再診15診) 華井(17診)
			16	後藤	-	兼村(予約のみ)	-	-
17	勝村・長井	山田(愛)	三浦	大西	小居			
18	-	-	浅井	早川	-			
19	-	-	-	-	-			
20	(緩和ケア)	勝村入院(14:00~17:00)	-	勝村外来(14:00~15:00)	-			
21	(癌・ハイリスク患者外来)	-	-	勝村・戸田・白木(13:00~15:00)	-			
22	(物忘れ外来)	-	-	-	-			
23	(胸腹部血管外科)	7 島袋(14:00~16:30)	-	-	-			
24	(心臓血管外科)	7	-	-	小椋(第1.3.5 14:00~16:30)			
25	(心療)	8 奥野(16診)	-	-	竹内(15:30~17:00)			
26	(神経)	9	森野(13:30~)	-	-			
27	(禁煙)	11 宇野(香)(14:00~16:00)	-	-	-			
28	(糖尿病)	14 島田(透析予防指導)(13:30~16:00)	-	澁谷(14:00~15:30)	塚田(14:00~16:00)			
29	(血液・自己血外来)	15 後藤(自己血)(13:00~14:00)	後藤(血液)(13:00~15:00)	後藤(自己血)(13:00~14:00)	後藤(血液)(13:00~15:00)			
30	消化器(予約のみ)	山田(愛)	宮地	大西	三浦			
31	循環器(予約のみ)	6	坪内	田中	-			
⑭番受付	小児科	午前	1	内田	内田	内田	内田	
			2	岸田	森本(航)	岸田	遠藤	
			3	遠藤	林	井川	林	
			4	-	-	-	-	
			5	-	-	岡本	-	
			6	(ワクチン)	内田(14:00~)	-	-	-
			7	(内分・アレルギー)	-	森田	-	-
			8	(内分・隔週)	-	-	堀	-
			9	(神経・療育相談)	-	-	内田	-
			10	(1ヶ月検診)予約制	-	井川	-	-
			11	(アレルギー)予約制	-	-	-	-
			12	発達相談	福田	岡本	岡本	森本(航)
			13	救急・リハビリ	井川	岸田	遠藤	遠藤
			14	横山/10:30~小倉	小川(武)	横山	横山/10:30~小倉	横山
			15	滝脇	滝脇	近藤	滝脇	滝脇/10:30~近藤
			16	近藤	小倉	-	近藤	小倉
17	(学童・嚔下・アレルギー)	1 嚔下外来(15:00~)	-	-	学童外来・アレルギー(15:00~16:30)			
⑮番受付	外科	午前	1	井上(総)	仲田	武藤	井上(総)	
			2	武藤	長谷川	森本(大)	長谷川	
			3	吉田(乳腺)	-	吉田(乳腺)	-	
			4	代務医(予約制)(13:30~15:00)	-	-	吉田(13:30~15:00)	
			5	-	-	-	-	
			6	-	-	-	-	
皮膚科	(再診)	午前	1	山田	山田	山田	山田	
			2	小林	伊藤	野田	伊藤	
脳神経外科	(初診)	午前	1	小谷	寺島	小谷	寺島	
			2	安藤(高)(Uウマチ・人工関節)	波頭(脊椎)	波頭(脊椎)	小川(宗)	
⑯番受付	整形外科	午前	1	小川(崇)	大杉	高橋	植田	
			2	植田(第1.3.5)/大杉(第2.4)	高橋(第1.3.5)/神田(第2.4)	竹市	竹市	
			3	大杉(第1.3.5)/植田(第2.4)	安藤(高)(Uウマチ・人工関節)	小川(崇)	波頭	
			4	神田(第1.3.5)/高橋(第2.4)	竹市	大杉	神田	
			5	-	-	15:00~15:30	-	
⑩番受付	泌尿器科	午前	1	清家	代務医	-	富岡	
			2	宇野(裕)	宇野(裕)	担当医	清家	
			3	富岡	清家	-	宇野	
⑫番受付	産婦人科	午前	1	伊藤(直)	伊藤(直)	伊藤(直)	伊藤(直)	
			2	-	-	-	担当医	
			3	青島	青島	菊野	-	
⑪番受付	眼科	午前	1	-	-	-	-	
			2	田中(大)	田中(大)	田中(大)	代務医師(9:30~)	
⑰番受付	リハビリテーション科	午前	1	神田/高橋	森野	植田	担当医師	
			2	森下	香田	湯本	岩田(友)	
⑱番受付	歯科口腔外科	午前	1	牧田	牧田	牧田	牧田	
			2	波多野	波多野	波多野	波多野	
			3	林(歯)(第1.2.4年後・第3.5年前)	-	-	-	



発行日●令和4年9月
発行者●JA岐阜厚生連 中濃厚生病院 広報委員会

中濃厚生病院だより

No 93

⚠️ 感染防止対策実施中



中濃厚生病院の理念

みんなの安心、みんなの信頼、みんなの希望
私たちは「安心」「信頼」「希望」のある医療をめざします。

— 患者さんに「安心」を —
いかなるときも差別をなくし、人権とプライバシーを尊重します。
十分な説明と納得のいく医療サービスを心がけます。
快適な環境をととのえ、こころを尽くしてお世話します。

— 地域社会に「信頼」を —
さまざまな機関との連携をすすめ、開かれた病院をめざします。
救急・予防・リハビリテーションまで地域に必要な医療を提供します。
常に新しい知識と技術の集積につとめ、高度医療に取り組みます。

— あしたに「希望」を —
医療と福祉の実践をとおして生きがいにみちた生活を支援します。
利用者と職員の希望をはぐくむ職場づくりをすすめます。
和を大切にし一丸となって地域医療の発展に努めます。

特集：認定看護師の紹介

ボランティア募集

中濃厚生病院では現在 20 名程のボランティアの方によって玄関案内、病棟手洗い、院内図書管理、各種院内教室(ちぎり絵・絵てがみ)と幅広く活動して頂いています。
地域に根ざしたよりよい病院づくりを目指し、週1回程度、活動して頂ける方を募集しています。
尚、活動時間についてはご相談に応じて調整できますので、気軽にお問い合わせください。
【問い合わせ先】中濃厚生病院 企画総務課 TEL(0575)22-2211

休診日/土曜・日曜・祝日

JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院
〒501-3802 関市若草通5丁目1番地
TEL(0575)22-2211
URL: http://www.chuno.gfkosei.or.jp/



認定看護師の紹介

認知症看護認定看護師 山添 重幸



当院では、多職種で構成された認知症ケアチームを設立し、入院中の認知症がある方ならびにその支援者に対してチーム介入を行っています。

また、地域への活動として、市役所、地域包括支援センター等の行政、関連機関と連携し、病院外での活動も行っています。いま、関市には約5,000人の「認知症」と診断を受けた方が暮らしていますが、軽度認知機能障害(MCI)を含め、まだ診断を受けられていない方々も多く暮らしています。「認知症」があっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、私の知識と愛を持って、病院と地域が連携・協働し、認知症がある方ひとりひとりの生活を支えるお手伝いをしています。

「認知症」と聞くと、「いろいろなことを忘れる人」「何もできない人」「言うことをわかってくれない人」等のイメージがあるかもしれませんが、「認知症」になっても『できること』はいくつもあります。その力を発揮するためには、認知症がある方の周りにいる人々が、「認知症」の症状をよく知り、正しく理解して、認知症がある方の「その人らしさ」を大切にしたい関わりが重要とされています。

「認知症」について、ご自身、あなたの大切な方、周囲の方々のことで気になることがありましたら、主治医または最寄りの相談機関、当院認知症ケアチームへご相談ください。また、1Fロビーには認知症に関する資料等をご用意しておりますので、ご自由にお持ち帰りください。



認知症ケアチームラウンド風景

1994年「国際アルツハイマー病協会」は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

当院1Fロビー、関市役所でも展示コーナー等開催していますので、ぜひお立ち寄りください。

皮膚・排泄ケア認定看護師 矢野 綾那

令和4年度より皮膚・排泄ケア分野における活動を開始しました。現在、地域医療包括ケアセンターへ配属され、皮膚にトラブルを抱えた患者さんや人工肛門を持つ患者さんの入院前から退院後の支援をしています。今回は、地域の患者さんを対象にした取り組みを紹介させていただきます。

まず1つは、訪問看護師との同行訪問です。対象は、真皮を越える褥瘡の状態にある利用者、人工肛門若しくは人工膀胱周囲の皮膚にびらん等の皮膚障害が継続又は反復して生じている状態にある利用者、人工肛門若しくは人工膀胱のその他の合併症を有する利用者になります。訪問看護師と共同して訪問看護を実施します。通院が困難な方に対しても、質の高いケアの介入が継続できるようになりました。

2つ目の取り組みは、ストーマ外来の開設です。これまで、当院で人工肛門を造設した患者さんのみを対象に人工肛門造設後の生活を支援していました。しかし、地域のニーズに応えられるよう、支援を必要とする方へも専門的なケアが提供できるよう、ストーマ外来を開設いたしました。当院に受診歴のない患者さんに対しては、かかりつけ医を通して紹介していただくことで、継続してストーマケアの支援をさせていただきます。

これら2つの取り組みを通して、地域の皆様の役に立てるよう、ニーズに対応していきたいと考えております。入院中から地域の方まで、皮膚・排泄に関する相談や困り事がありましたら、地域包括ケアセンターへお気軽にご連絡ください。

ケア方法の検討など相談ください

- 慢性創傷、急性創傷、脆弱皮膚のケア
- スキンケア用品の選定
- 人工肛門・人工膀胱の管理
- 気切・胃瘻などの瘻孔管理
- 自己導尿指導
- 排便コントロール
- 尿失禁・便失禁に関する生活指導
- 失禁関連皮膚炎の予防やケア
- 排泄用品の選定等

